



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	語り合う カルト問題 上・下
Author(s)	櫻井, 義秀; Sakurai, Yoshihide; 杉若, 恵亮
Issue Date	2006-12
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/17110
Rights	朝日新聞（大阪本社版）夕刊 2006年12月5日・12日掲載。本著作物の著作権は朝日新聞社に帰属します。本著作物は著作権者である朝日新聞社の許可のもとに掲載しております。第三者が朝日新聞社の許可無く内容の全部、又は一部を再転載することを禁じます。（承諾書番号：25-1803）
Type	article
File Information	cult2.pdf, カルト対談下



櫻井義秀、杉若恵亮

「語り合う カルト問題 下」朝日新聞(大阪本社版) 夕刊 2006年12月12日

桜井 カルト教団が新入生を狙っているのに、多くの大学はリベラリズムを原則に対策を講じません。「信教の自由があるから、布教は認めなくてはいけない」「仮に教団が事件を起こしても、裁判で刑が確定するまでは違法とはいえない」という先生もいます。その通りなのですが、ある教団の裁判に14年かかったという例もあります。

杉若 その間に、本人の人生も家族との関係も崩壊してしまいますよね。

桜井 そうです。「酒の一气飲みはいけない」と新入生に注意するでしょう。カルト教団の危険性も、せめて入学説明会の時に、大学として説明をする必要があるし、「この学生はどうも入信しているようだ」と思えたら、家族に連絡する。これぐらいが限界ですが、やっていない大学の方が多いですよ。

杉若 専門学校でも問題になっていて、自然保護を表看板にして勧誘した仏教系の教団があります。信者を獲得するのも修行だと教え込まれているから、誘う側は必死です。

桜井 入会しても、教団の駒として使い捨てられることが多いのですけれどね。

杉若 恋人を脱会させようと私が3年通った教団は、この世にはサタンの世界とメシアの世界があり、メシアの世界の住人は「世界が破滅しても楽園で暮らせる」と説く。その上で「生き残っても一人はいやでしょ。家族らと一緒にいいでしょう」と勧誘させていましたね。

桜井 「摂理」のように、女性信者の性的な被害も深刻ですよ。女性信者にとって、教祖は本当の自分を映し出してくれる鏡のような存在。その教祖から声をかけられたり、部屋に招かれたりすると「私だけを選んでくれた」という特権意識をくすぐるのです。性的暴行が特別な儀式のように思い込まれる。脱会した元信者の証言で分かりました。教祖の暴走に、内部から批判の声があがらないのが怖いところです。

杉若 何日もお経を唱える修行をしていて、ある時に苦痛を超えて法悦というか、エクスタシーのようなものを感じた体験が私にもあります。女性信者に乱暴した教祖らも、きっとそれに近い体験をしたのだと思います。そんなさわりを聞くと、関心を示しますよね。そこにつけ込んで、「続きは特別に個人的に話そう」なんて誘っているのではないのでしょうか。

桜井 「聖神中央教会」の元主管牧師（信者の少女らへの強姦などの罪で懲役20年の実刑が確定）の説教の録音テープを聞いたことがあります。どこにでもいるようなおじさんの語り口で親しく声をかけ、地獄の恐怖を語り始める。特に、一度入信して脱会すると、体の穴という穴からウジ虫が入り、食い破られる地獄に落ちると恐怖心をあおる。途中で「悪魔よ出て行け」と叫んで「あなた方には見えないだろうが、そこに悪魔がいる」という調子で、信者の心をつかんでいくのです。

杉若 うさんくさいですね。でも、こころが迷っているとありがたく聞こえるのです。40代の女性が「死ぬのが怖い」と、伝統仏教のお寺で打ち明けても「念仏しなさい」と言われるだけ。やっぱり怖い。そんな時、ある教団から「信者になれば死なない」と誘われたというのです。入会して私のところにも勧誘に来たので、「人はみんな死にますよ」と

いくら言っても、その女性は聞き入れません。

桜井 護身のための対策ですが、教団名を覚えてもあまり役に立ちません。名前をころころ変え、関連団体をいくつも抱えていることも多いですから（*1）。ただ、何をやる団体なのかを隠して近づいてきたら警戒しましょう。「今すぐに」とか「早くしないと手遅れになる」と言っ、どこかに連れて行こうとする団体にも要注意です。まずは断ることです。

杉若 「入会しないと救われぬ」と誘う教団も怪しい。宗教の教えは開かれており、教団が抱え込んでいるものではありません。宗教が生まれた歴史的な背景や風土というものを知識として持っているだけで、うさんくさい教えを、かなり見抜くことができます。だから、若い人には「宗教を知識として学びなさい」と言っています。

桜井 カルト教団は、信者を教義の奴隷にして、柔軟な思考を奪います。頭を一番使う青年期に、考える機会を奪われるのは一生の悲劇ですよ。